

小学部だより

筑波大学附属

桐が丘特別支援学校

小学部通信第4号

2015. 6. 30. 発行

あとひと月ほどで1学期が終わります。1年生もすっかり学校生活に慣れたようで、毎日元気な声が教室から聞こえてきます。あと1ヶ月、水分や塩分をこまめに補給し、体調を整えながら過ごせるといいですね。



思いを形に

昨年度の5・6年生が、総合的な学習の時間で、自分たちが生活している環境について調べました。学校生活の中での不便なこととして、「トイレトペーパーを切るのが難しい」という意見が挙がりました。それを学習発表会で発表したところ、PTAでも話題にしてくださり、片手で切れるトイレトペーパーホルダーが設置されることになりました。

日頃感じていることを実際に調べ、まとめ、言葉にして伝えることで、世の中を変えていくことができるのです。子どもたちの思いを受け止め形にしてくださった皆様、ありがとうございました。

昨年度の発表スライドより

わたしたちにとっての
便利な環境
不便な環境



自分たちが
生活していく環境を
どのように作っていくか？

片手で切れる
トイレトペーパーホルダー



おさえなくて済むから
楽だった！

便利だよ！



障がい者にとっては
嬉しいかも！